

活動の柱

- 1 青少年の体験活動の促進
- 2 青少年団体の育成と支援
- 3 青少年に望ましい地域づくり
- 4 青少年に関する相談と対応
- 5 青少年に関する調査と情報提供



神奈川県青少年指導員だより

第71号
— 2024年9月 —発行 神奈川県青少年指導員
連絡協議会
発行者 辺見 伸一
連絡先 神奈川県青少年課

第29期理事あいさつ

令和6年度第1回神奈川県青少年指導員連絡協議会理事会（令和6年6月17日）にて選出された役員の皆様をご紹介します。

感謝

神奈川県青少年指導員連絡協議会 会長 辺見 伸一（横浜地域）



今年度から神奈川県青少年指導員連絡協議会の会長を拝命しました、横浜市青少年指導員連絡協議会の辺見と申します。

昨年度からコロナも5類に移行し、少しずつですが各地域でイベント等を実施していただき青少年と接する機会が増えてきていることに感謝申し上げます。しかし、各地域の青少年指導員として活動していただける方々が減少していることもあり大変なご苦労をおかけしていることと思います。

また、昨年度こども基本法が施行されたことと青少年を取り巻く環境が著しく変化したことにより私達青少年指導員としての多岐にわたる活動にも少しずつ変化がでてきていることと思いますが、将来を担う青少年が夢や希望を抱いて成長しいつまでも笑顔が絶えない青少年であるように少しでもサポートしていただけていることに感謝申し上げます。

最後になりますが青少年指導員の皆様方には今後も青少年の健全育成の為にご尽力を賜りたくよろしくお願ひ申し上げますと同時に皆様の更なる活躍を祈念し挨拶とさせていただきます。

青少年の心を知ろう

副会長 岸 真介（川崎地域）



第29期の副会長を務めることになりました、川崎地域の岸と申します。皆様方には各地域の実情にあわせ献身的な活動を実践されていること改めて敬意を表します。

青少年のオーバードーズが気になっています。ここ1年で大麻使用率の10倍に達したという統計もあり、誰でも簡単に手にいれられ、日常生活の生きづらさ、SNSによる情報の拡散といった要因が相まって広がっていったと思います。

私たちは、諸々の社会環境問題を解決できずに苦悩していますが、青少年の心の叫びに真摯に向かい合い、語り合う時期がきていると思います。

いっぱい楽しめる日々に

副会長 萩原 正恵（県央地域）



第29期神奈川県青少年指導員連絡協議会の副会長を務めさせていただきます、県央地域の萩原と申します。

大役に不安がいっぱいですがよろしくお願ひいたします。

コロナも5類となり、色々な制限はだいぶ緩和されてきました。今年度は多くの子どもたちと接することができると思います。

各地域指導員の皆様も活動に試行錯誤して頑張っておられることと思います。子どもたちあつての私達です。笑顔いっぱいの子供たちに見える日を楽しみにしています。

子どもたちの笑顔のために



理事 齊藤 一城 (相模原地域)

相模原地域から第29期理事となりました齊藤です。よろしくお願いたします。

コロナ感染症も収束し(また流行ってきてはいますが)各地域におかれても様々な活動、事業が再開し、以前の活気が戻ってきたように感じます。

今年度はより一層活動が活性化すると思われるので、私たち青少年指導員は青少年の健やかな成長の一助となるべく、力を合わせて活動の場を広げていけることを願っています。

また、本年度の指導員大会は相模原で開催されます。皆さんに喜んでいただき、心に残る大会とするべく準備を進めてまいります。

各地域の皆さんに開かれた理事会を目指して連絡協議会の活性化に努めていきたいと思しますので、どうぞよろしくお願いたします。

子どもも大人も楽しもうよ!



理事 錦織 勝 (湘南地域)

湘南地域からの代表で第29期理事となりました伊勢原市の錦織です。本年度は湘南地域の各

市町それぞれ様々なイベントや行事が再開して従来の活動に戻りつつあるようで、子どもたちと楽しい企画や計画を一緒になって考え、子どもはもちろん参加している大人もみんなが楽しめるような青少年指導員活動をしていけたらと思いますのでどうぞよろしくお願いたします。

活動を楽しみながら



理事 石渡 昇 (横須賀・三浦地域)

横三地域代表として理事を務めさせていただいております三浦市の石渡です。

少子高齢化が進み、地球温暖化という著しい気候変動の中で子どもたちの健やかな成長を支援していくためには、健康で人生経験を積んだお年寄り子どもたちとの接触する機会を多く作ることも大切ではないかと思われます。屋外活動だけではなく、屋内活動にもっと注力し老若男女誰でも一緒に楽しめるイベントを考案したいと思っております。よろしくお願いたします。

青少年指導員 新たなる仲間



理事 瀬戸 泰一 (県西地域)

このたび、県西地域の代表として理事になりました松田町の瀬戸です。どうぞよろしくお願いたします。

私がここ数年気になっているのは、青少年指導員の減少です。各市町村により委嘱条件が異なるかと思いますが、指導員不足は深刻な問題と捉えております。本紙では、県内3市1町の青少年指導員募集・推薦等について掲載させていただきました。従来からの方法・新しい取組で指導員の仲間を増やす等、各市町村の現状をご紹介させていただきましたので、参考になれば幸いです。

社会環境健全化推進街頭キャンペーンを実施しました!

場所・日時：新横浜駅・7月14日(日)／武蔵小杉駅・8月7日(水)

参加団体：神奈川県、横浜市、川崎市、青少年指導員、青少年関係団体、業界団体等

活動内容：寄付品のサッカークラブチームのクリアファイルバッグや県で作成したチラシ、ポケットティッシュを配布し、青少年の喫煙飲酒防止や深夜外出禁止を呼びかけました。



第55回(令和6年度)神奈川県青少年指導員大会のご案内

令和6年11月10日(日)13時から、相模原南市民ホールにて開催します。

今大会のテーマは「育てよう豊かな心 伸ばそう若い力」。ご活躍される青少年指導員の方々の表彰式や開催市における活動事例の発表、JAXAの教授を招いての講演を計画しています。また、今回は受付前エリアにてパネル展示でも相模原市内での様々な活動を紹介していく予定です。

県内各地域より大勢の青少年指導員の方々が一堂に会する機会となりますので、皆さま是非とも奮ってご参加くださるようお願いいたします。

開催概要

内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングアトラクション(光明学園相模原高等学校 和太鼓部) ・青少年指導員表彰式 ・青少年指導員活動事例発表(相模原市青少年指導委員連絡協議会) ・講演「好奇心と縁が夢をつくる」 JAXA宇宙科学研究所 津田 雄一 教授
開 催 場 所	相模原南市民ホール(相模原南区合同庁舎内) (相模原市南区相模大野5-31-1)
交通アクセス	・小田急線 相模大野駅(北口) 徒歩10分

第1回 青少年指導員の仲間を増やすための取組

各市町村の青少年指導員の募集においては、それぞれ地域の実情に合ったものとするため、各市区町村が異なる募集方法を採用しています。ここではその幾つかをご紹介します。

■ 川崎市

- ・町内会・自治会を通じて青少年指導員を募集し、その会長から推薦を受けた方に委嘱
- ・改選の際は、町内会・自治会長と推薦を受ける方のそれぞれに向けた募集チラシを配布
- ・各地区では、活動内容などを掲載した広報紙を年に数回作成し、指導員の広報を実施

■ 綾瀬市

- ・地域での広報紙の回覧や、市広報紙での特集掲載により市内全域に幅広く募集の声掛け
- ・新たにInstagram等のSNSを活用した周知も開始
- ・イベント事業のタイミングと合わせて、小学校全生徒分のチラシを配布
- ・今後も様々なツールを活用し、新たな担い手の確保を目指す

■ 大和市

- ・各自治会からの推薦を受けて、大和市教育委員会から依頼
- ・青少年指導員の活動をより多くの方に知ってもらうため、今期は市内のショッピングモールにてパネル展を実施

■ 山北町

- ・各地域の連合自治会長から推薦として、その地域にお住まいの方の中から決められた人数分の推薦書をご提出いただく
- ・青少年指導員協議会の広報部にて活動内容などを掲載した広報紙を作成し、町内全戸へ配布

地域活動報告



横浜

港南ひまわりリンピック

横浜市港南区青少年指導員協議会 穂永 進

3月16日土曜日、港南ふれあい公園にて「港南ひまわりリンピック2024」を開催しました。

当日は晴天にも恵まれ、約500名が参加し、10種のスポーツ競技・ゲームをスタンプラリー形式で回り楽しみました。バスケットなど普段親しんでいるスポーツのほかに「パラスポーツ」のボッチャやアキュラシー、モルックなど珍しいスポーツに初めて挑戦する子どもたちも笑顔いっぱいでした。

港南区では「小中学生のボランティア参加」を目標に掲げており、今回も青少年指導員80名に加え、9名の中学生が参加してくれたおかげもあり、イベントは大盛況のうちに幕を閉じました。



川崎

愛のパトロール活動

川崎市多摩区青少年指導員連絡協議会 会長 米山 文治

多摩区青少年指導員連絡協議会では、「地域の青少年は、地域で守る」という視点から青少年の健全育成・非行防止を目的として、愛のパトロール活動を重点的に行っています。今年度も、区内7地区に分かれて、月に数回、繁華街や祭礼、学校周辺等、各地域の実情に応じて、ルートや時間帯を工夫しながら「こんにちは」や「早く帰るんだよ」など、愛の一声をかけながらパトロールを実施しています。また、6月には区内7地区の青少年指導員が集まって合同パトロールを実施しました。向ヶ丘遊園駅周辺において啓発品を配布しながら声かけを行うとともに、定めたエリアを複数のルートに分かれて重点的にパトロールをしました。今後も引き続き、青少年が安全に、安心して生活できる環境づくり、地域社会全体で子どもを見守り、支えるしくみづくりに、微力ながら貢献できるよう活動していきます。





相模原

待ちに待った桜まつり

相模原市青少年指導委員連絡協議会 齊藤 一城

桜満開の4月、相模原市民桜まつりが、実に6年ぶりに開催されました。

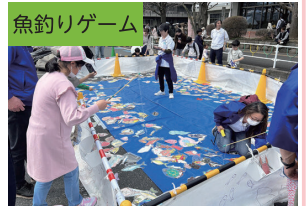
久しぶりに開催された桜まつりは、快晴で見事に満開のタイミング！最高の舞台が整い、なんと53万人超と過去最高の来場者が訪れ、大盛況となりました。



創作コーナー

私たち青少年指導委員は、会場内のチビッ子広場にて「創作コーナー」「魚釣りゲーム」「バンブーダンス体験」を実施し、大勢の子どもたちに楽しんでもらいました。

いつもは地区ごとに活動している相模原の協議会メンバーは大きなイベントの時は全地区集合し、相模原ワンチームで取り組みます。



魚釣りゲーム



バンブーダンス

創作コーナーでは簡単に作れ、その場で遊べる工作を子どもたちに作ってもらいます。2本の竹を跨いで踊るバンブーダンスや、口先に金属クリップをつけた魚をマグネットの付いた竿で釣る魚釣りゲームは子どもたちの人気の的。

各コーナーとも大盛況で大忙しでしたが、子どもたちの笑顔のために全員が一丸となって頑張りました。



県央

青少年フェスティバルも36回目！

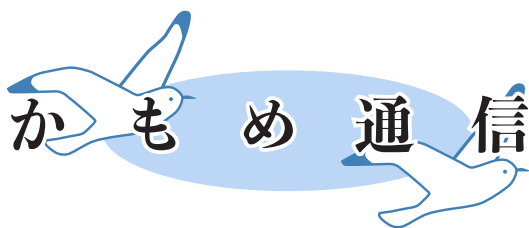
座間市青少年指導員協議会 石田 信一

座間市青少年指導員協議会(昭和43年発足)の構成員は、市内6校の中学校教諭各1名を含めた市民からなり、定員は50名となっています(各学校区で7名～9名)。

主な活動としては、毎年実施している青少年指導員研修会(野外部、文化部)や各地域で開催される交流事業や毎月のあいさつ運動等への参加で、メインは、10月から12月に市内の6中学校地区で開催する「青少年フェスティバル」ですが、今年で36回目を迎え、各中学校区域内で日頃ご協力をいただいている市民団体の方々や各中学校生徒の皆さんたちと実施しています。

イベント内容は「スリッパ飛ばし」「スマートボール」「紙飛行機飛ばし」「電撃イライラ棒」等、他にも多くの子どもたちが参加しやすいものを用意しており、中には昔の懐かしい「ベーゴマ」「コマ回し」等、現在では普段遊ばなくなったアナログ的な遊びもできると、近隣の市民も毎年楽しみにしているようで、特に「スマートボール」等では毎年親子対決が行われていましたが、子どもの成長と共に親の威厳が右下がり傾向のようです。果たして今回のフェスティバルではどんなドラマが展開されるのか楽しみです！





※ 予定は変更になる場合があります

◆横浜市

○第44回ボイス・オブ・ユース(青少年の主張)

日時：令和6年12月1日(日)
 場所：みなみん(南公会堂)
 主催：南区青少年指導員協議会
 内容：小学校3年生から20歳までの青少年の思いや考えが詰まった作文の朗読発表会を行います。

◆相模原市

○第41回親子ふれあいの広場

日時：令和6年10月6日(日)10:00~15:00
 場所：淵野辺公園
 主催：相模原市・親子ふれあいの広場実行委員会
 内容：子どもと保護者が、創作、魚釣りゲーム、バンブーダンス体験など、日常では味わえない体験を共有することで、その愛情を深めるとともに、青少年の健全育成に対する理解と自覚を高めるため実施します。

○相模原スポーツフェスティバル

日時：令和6年10月14日(月)9:30~15:00
 場所：相模原ギオンスタジアム
 主催：相模原市・相模原市スポーツ協会
 内容：市民の誰もが気軽にスポーツを親しめるようなきっかけづくりと、市民のスポーツ実施率の向上を図るため、様々なスポーツ団体の体験イベントや演技が催されます。アスリートとの交流や応急措置の講習、売店等もあり、家族そろって楽しんでもらえるイベントです。青少年指導委員によるバンブーダンス体験も実施します。

◆横須賀市

○わんぱくフェスティバル

日時：令和6年11月17日(日)10:00~14:30
 場所：県立保健福祉大学(横須賀市平成町)
 主催：わんぱくフェスティバル実行委員会
 内容：子どもたちのダンスや演奏ステージ発表、スタンプラリー、ゲームなどの楽しい遊びが盛りだくさんです。

◆綾瀬市

○綾瀬市ふれあい探検ナイトウォークラリー大会

日時：令和6年11月2日(土)16時から時差受付
 場所：市役所周辺の3kmまたは5kmコース
 主催：綾瀬市・綾瀬市青少年育成員協議会
 内容：コマ地図を頼りにチームで歩く。クイズなどのアトラクションを楽しみながら参加できます。今年は何年ぶりにナイト開催が復活です。

◆藤沢市

○JUMP UP U-20 WINTER CONCERT

日時：令和7年1月26日(日)13:00~
 場所：藤沢市民会館大ホール
 主催：藤沢市・藤沢市青少年指導員協議会
 内容：中学生以上20歳以下の青少年たちによる軽音楽の発表の場です。音楽を通して青少年同士が交流を深める機会にもなっています。詳しくは藤沢市青少年指導員協議会HPを上記の二次元コードからご覧ください。



◆湯河原町

○たこづくり教室

日時：令和7年1月17日(金)
 場所：防災コミュニティセンター
 主催：湯河原町青少年指導員会
 内容：湯河原町在住の小学生対象。青少年指導員の指導で彦一風を作ります。翌週25日土曜日には、新春たこあげ大会の開催も予定しています。



「つばさ」第29期編集委員(敬称略)

山崎 直宏(横浜地域) 新井 一成(川崎地域)
 齊藤 一成(相模原地域) 相馬 喜昭(湘南地域)
 瀬戸 泰一(県西地域)

編集後記

つばさ編集委員 山崎 直宏(横浜地域)

新しい役員での新体制がスタートした今期、コロナの影響で発行が不定期になっていた「つばさ」も昨年からの定時発行に戻り、今回も無事71号をお届けする運びとなりました。

人材不足に悩む指導員の募集方法の模索など、新しいテーマにも取り組んでまいります。乞うご期待!

※ 「つばさ」は県のホームページからもご覧いただけます

